

分 隊 点 検

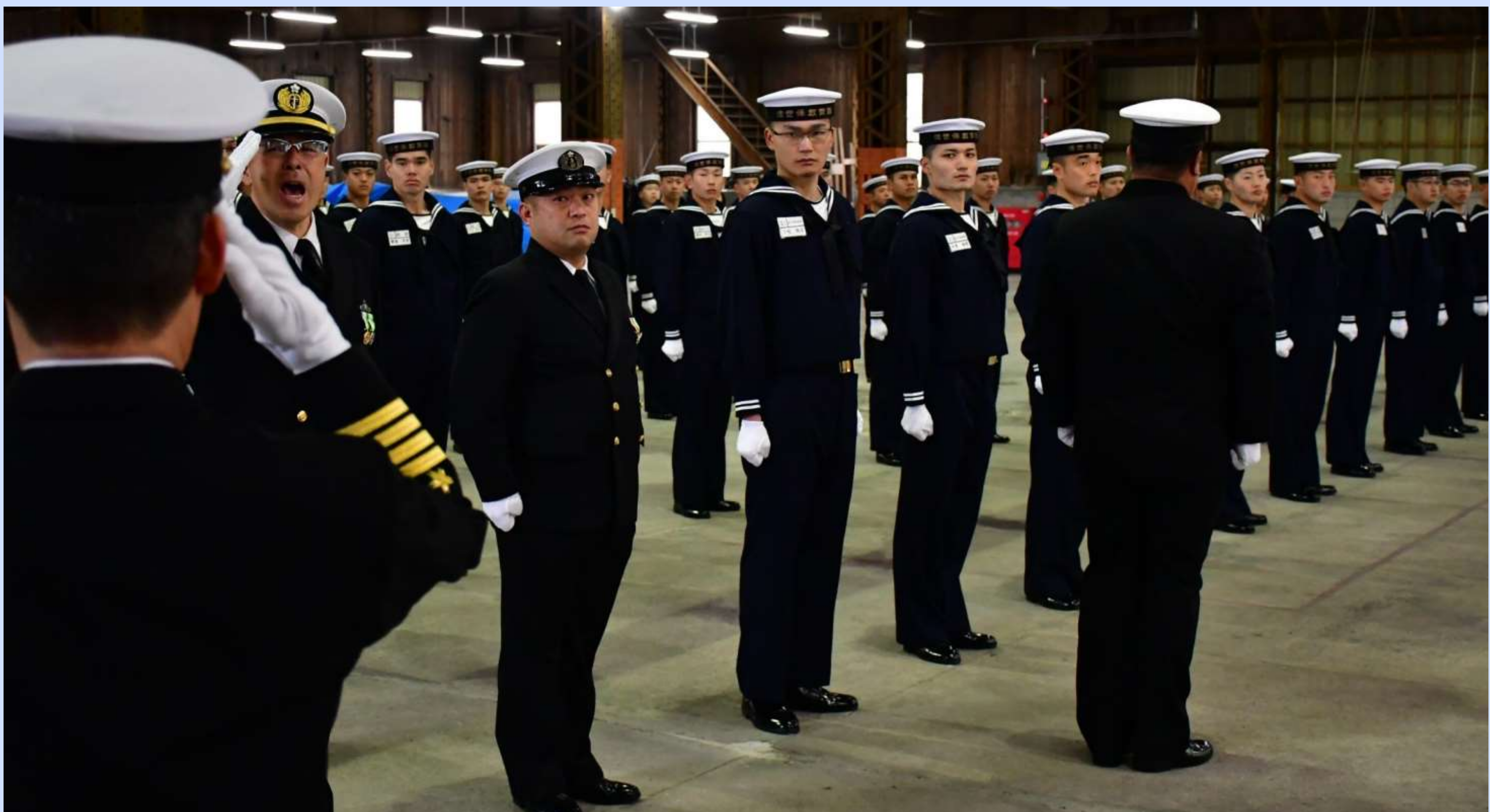


令和7年2月7日

2月7日（金）修業時における分隊点検が行われました。前回の分隊点検での評価は「良好」でしたが、あれから基本教練にも励み、自衛官としての素養を身に着けるために教育されてきました。前回以上の評価は間違いありませんでしょう。



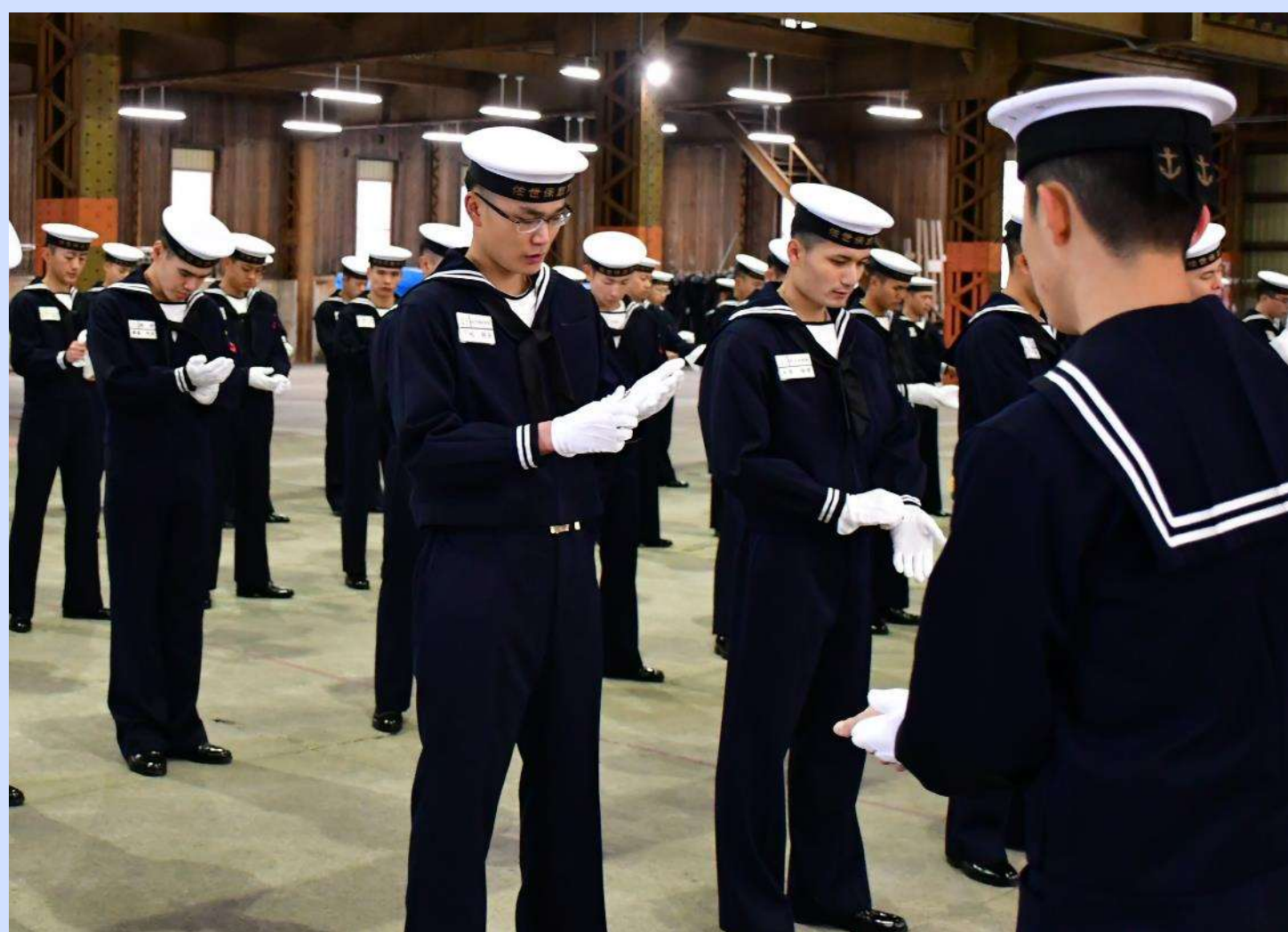
白手袋を着けた後は、自然と顔も点検モードに。待機している間もこの眼光。気力が充実しているのが見て取れます。





服装の手入れはしっかりなされていて、前回よりさらに強い覇気を感じました。





点検が終わり、「別れ」のラッパの後、緊張が解けた表情に変わったのが伝わるでしょうか。

当隊先任伍長の指導方針が「一張一弛」いわゆる「メリハリ」なのですが、それが浸透してきたのを感じる瞬間でした。

講 評



気になる評価は「**極めて優良**」でした。この評価は簡単にもらえるものではないと思います。前回の評価である「良好」に対し、飛躍的な進歩です。

佐世保教育隊での訓練や教育に対し、真剣に取り組んできたことが実った結果だと思っています。修業を目前に、学生達は仕上がってます。